

第26回岐阜県民文化祭協賛事業

藤間紋巖 舞踊リサイタル
巖の会2021

Japanese traditional dance public performance

凜

長 唄 老 松
清 元 保 名

2021 11/23 (火・祝)

開場13:00/ 開演13:30

飛騨・世界生活文化センター 飛騨芸術堂

高山市千島町900-1



藤間紋巖舞踊リサイタル巖の会2021 凜

岐阜県文化公演動画配信促進助成事業

チケット 前売り 2,000円 当日券 2,500円 高校生以下 1,000円

【取扱い】・藤間紋巖日本舞踊教室HANAORI(ご連絡いただき郵送にて対応)
・飛騨・世界生活文化センター(委託販売所)

主催 藤間紋巖 指導・監修 六世藤間紋三郎
後援 (公財)岐阜県教育文化財団

お問合せ 藤間紋巖日本舞踊教室 HANAORI
TEL 090-7864-1746
mail kims651012@gmail.com



ホームページQRコード

お客様へ 当公演は、行政や、会場が示すガイドラインに基づき新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、安全にお楽しみいただけるよう開催いたします。感染防止対策にご協力ください。今後の状況により公演中止となる場合がございますので、ご来場前に最新情報をホームページなどでご確認ください。(右上QRコードからホームページをご覧ください)



長唄 老松 文政3年 杵屋六三郎作曲 芝居の演奏音楽だった長唄において、初めて素の演奏のために作られた曲と言われている。謡曲の老松をもとに作られた祝儀曲。男女どちらの振付でも踊られるが、今回は男振りで披露する。女性が男性を踊る時の素踊りの出で立ち、飾らないすっきりとした美しさがある。

清元 保名 文政元年、三世尾上菊五郎が初演した七変化、深山桜及兼樹振の中の『小袖物狂い』が保名として残り、現在でも人気の歌舞伎舞踊。安部保名は伝説上では陰陽師安倍晴明の父と言われる人物。死んでしまった恋人、榊の前の面影を追い求めて野辺を彷徨う様子を表現している。

当公演は藤間紋蔵YouTubeチャンネルにて11月28日に動画配信をさせていただき予定です。
右のQRコードを読み込んでいただくか、YouTubeにて『藤間紋蔵』と検索してください。
YouTubeアドレス <https://www.youtube.com/channel/UCDGrcGHqmt9qeVitGDPNaw>



出演 藤間紋蔵

後見 立花志十郎

藤間紋蔵 Mongen Fujima

日本舞踊 紋三郎派藤間流 師範
1980年生れ 岐阜県恵那市出身
幼少より日本舞踊と歌舞伎に親しんで育つ。
高祖父は、役者であり、恵那南地域で芝居の振付師をしていた、市川太三郎



紋三郎派藤間流二代目宗家家元、六世藤間紋三郎(尾上紋三郎)師に師事。
尾上家大橋屋門下となり、尾上幸四朗としてこども歌舞伎、こども舞踊を中心に教室を主宰。
2020年 尾上紋蔵に改名。
2021年 尾上紋蔵舞踊公演 第一回蔵の会を、飛騨・世界生活文化センター飛騨芸術堂にて開催。
家元より、藤間紋蔵の名を許される。
自身の教室を主宰する他、文化庁伝統文化親子教室事業、学校での講話やワークショップなど若い世代への伝統芸能の拡充に努める。
地歌舞伎の団体、東美濃こども歌舞伎の講師としても指導にあっている。

別名義 尾上紋蔵 屋号 大橋屋 定紋 藤輪に幸菊

第一回 蔵の会 公演の記録 令和3年3月29日 飛騨芸術堂

長唄 藤娘
大和楽 夢

尾上家大橋屋、尾上紋蔵として開催した初の単独公演
動画配信型公演として開催

後見は国立劇場第15期歌舞伎俳優養成所出身、日本舞踊宗家立花流師範
立花志十郎氏



藤間紋蔵日本舞踊教室
尾上家大橋屋幸真会

HANAORI

Mobile 090-7864-1746

Mail kims651012@gmail.com

〒507-0835岐阜県多治見市錦町4-84



蔵の会2021 凜 スタッフ

大道具 京榎屋舞台
小道具 金井大道具(株)
音響 スタジオみにぱんど
照明 (株)クリエイティブ飛騨
衣裳 (株)北徳
かつら 神田かつら店
後見 立花志十郎
協力 NPO法人伝統文化みらい塾